

このページ（表紙）は申請書類ではありません。郵送の必要はありません。

日本周産期・新生児医学会
専門医制度

新生児専門医
資格更新認定申請書

2026年4月

一般社団法人
日本周産期・新生児医学会

このページは提出不要。また、書類は全て片面印刷とすること。

2. 診療実績報告書(新生児)

【記載上の注意】

施設の異動に関わらず、5年間の症例の有無を記入する。

経験症例（指導した症例を含む）	経験症例
(1) ハイリスク分娩立会い	有・無
(2) 新生児蘇生	有・無
(3) ハイリスク児の搬送	有・無
(4) 新生児黄疸の管理	有・無
(5) 極低出生体重児の管理	有・無
(6) 中枢神経疾患（新生児けいれんなど）	有・無
(7) 循環器疾患（PDA 単独を除く）	有・無
(8) 先天異常（染色体異常など）	有・無
(9) 重症感染症（敗血症、髄膜炎など）	有・無
(10) 小児外科疾患	有・無
(11) 極低出生体重児のフォローアップ	有・無
(12) 在宅医療支援	有・無
(13) 健常新生児管理	有・無

その他：行政、海外支援があれば下記に具体的に記入してください。

3. 研修単位となる業績一覧

1) 取得単位集計表

【記載上の注意】

1. 取得単位となる発表及び論文は、周産期・新生児学に関連するものに限る。
2. 必須単位に該当する学会の参加・発表は、【必須単位】「1. 本学会が 10 単位と定めた学会の参加・発表」欄へ記入する。必須単位でない学会または研究会での参加・発表は【その他の単位】の 2～4 に記入する。
3. 発表単位は筆頭著者として発表した場合に限り記載でき、必ず掲載雑誌が確認できる抄録のコピーを 1 部添付する。
4. 申請できる期間は前回の更新年の 8 月 1 日～2026 年 7 月 31 日までのものとする。ただし初めて更新する場合(2021 年度取得者)は 6 月 1 日～2026 年 7 月 31 日までの期間の単位を申請できる。※今回は初回更新で、すでに更新を延長している 2020 年度以前の専門医取得者は、受験年 6 月 15 日～2026 年 7 月 31 日までの期間の単位を申請できる。

【必須単位】				
[1. 本学会が 10 単位と定めた学会の参加・発表]				
(1) 日本周産期・新生児医学会学術集会	10 単位	参加	回	単位
	10 単位	発表	回	
(2) 周産期学シンポジウム	10 単位	参加	回	単位
	10 単位	発表	回	
(A)	(1) ～ (2) の合計 (合計で 30 単位以上 が必須です)			単位
【その他の単位】				
[2. 本学会が承認した学会または研究会の参加・発表]				
(3) 日本小児科学会, 日本産科婦人科学会, 日本小児外科学会, 日本麻酔科学会, 日本新生児成育医学会, 日本新生児成育医学会教育セミナー, 日本母体胎児医学会, 日本糖尿病・妊娠学会, 日本小児外科学会秋季シンポジウム, 日本妊娠高血圧学会, 国際学会	5 単位	参加	回	単位
	5 単位	発表	回	
(4) 基本学会の地方会, 研修単位となる学会・研究会	2 単位	参加	回	単位
	2 単位	発表	回	
[3. 学術論文]				
(5) 筆頭著者または corresponding author として発表 (要査読)	10 単位		編	単位
(6) 共著者として発表 (要査読)	5 単位		編	単位
(7) 筆頭著者として発表	5 単位		編	単位
[4. 講習会]				
(8) 蘇生法インストラクター(補助は除く)	5 単位		回	単位
(B)	(3) ～ (8) の合計			単位
(A) + (B)	総合計 (50 単位以上 必要です)			単位

3) 学術論文刊行記録(単位として申請する場合のみ提出)

【記載上の注意】

1. 査読の確認欄は、査読が必要な論文を単位として申請する場合のみ記入する。
2. 別刷(コピー可)を1部添付する。
3. 掲載予定の論文は、受理票及び論文のコピーを提出する。
4. 記載する論文は最多4編までとする。
5. 学術論文の単位の認定可否は、すべて専門医認定委員会で審査を行うため、事前の問い合わせは受け付けない。

著者名，論題，誌名，発行年，頁の順に記入する。	
1	
2	
3	
4	
査読の確認	査読を受けていることを確認いたしました。 西暦 年 月 日 更新者名 _____

専門医資格更新認定試験申請書類チェックリスト

下記の書類がすべて揃っているのか
確認するためのチェックリストです。
このページは申請書類ではないので提出しないこと。

すべて専門医認定委員会の承認が必要となる		
書類	必須：○ 任意：△	チェック欄
1. 専門医資格更新認定申請書	○	
2. 診療実績報告書	○	
3. 研修単位となる業績一覧		
1) 取得単位集計表	○	
2) 学術集会参加記録簿	○	
3) 学術論文刊行記録 ※1), 2) で総合計 50 単位が満たせず, 単位として申請する場合のみ提出	△	
4) 新生児蘇生法講習会インストラクター記録簿 ※1), 2) で総合計 50 単位が満たせず, 単位として申請する場合のみ提出	△	
医師免許証（医籍）のコピー	○	
日本小児科学会または日本産科婦人科学会専門医認定証のコピー （有効期間内のもの）	○	